

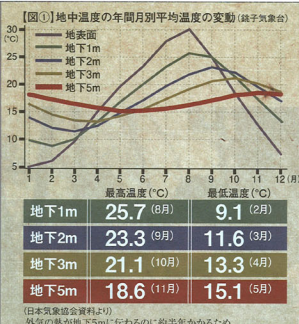
ジオサーマルシステムを使った  
藤島建設のモデルルーム  
「海のふの家」  
岩手・巻巻の水を  
ふんだんに使っている



### 安定した地中熱を 冷暖房に活用

「地中熱」とは、温風をつくるような「グマの熱」ではなく、太陽のエネルギーによって地中に蓄えられた熱のことです。まず、敷地内でクマや小動物を駆除できるもの、この地中熱に守られているからと言われます。

「地中熱」は、温風をつくるような「グマの熱」ではなく、太陽のエネルギーによって地中に蓄えられた熱のことです。まず、敷地内でクマや小動物を駆除できるもの、この地中熱に守られているからと言われます。

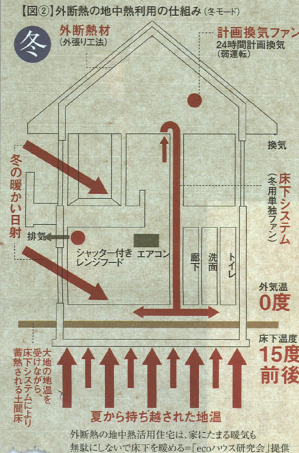


さらに、太陽熱はつくりとりに比べて、冬と夏が逆転した温度を得られます。(図1)参照。この温度を住宅に活用すれば、いかに省エネと考へられたのが「地中熱」住宅の原理です。

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。

# 大地のエネルギーをもっと使おう

# 地中熱利用の家づくり



太陽光や太陽熱と比べて住宅への普及が、やや遅れている感があるのが「地中熱」。天候に左右されないため、やや遅れてきた感があるのが「地中熱」。天候に左右されないため、やや遅れてきた感があるのが「地中熱」。天候に左右されないため、やや遅れてきた感があるのが「地中熱」。

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。



地中に打ち込む  
採熱チューブを説明する  
藤島建設の大崎洋一さん



藤島建設が開発した  
地中熱を利用したヒートポンプ(前)と  
給湯タンク(後)、冷暖房から、  
給湯、暖房まで地中熱を使う



小屋根には、新鮮な空気を  
取り入れて計画換気をする  
チューブが空つくり  
= 家康工務提供

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。

「地中熱利用」には大きく分けて二つのシステムがあります。一つは地中にパイプを埋め、夏は冷たい水、冬は暖かい水を循環させて冷暖房に活用する「地中熱利用」です。